



第 294 号(令和5年(2023 年)3月2日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

県内では、週末を中心に 7 件の遭難が発生し、うちバックカントリー遭難が 2 件、アイスクライミング中の遭難が 1 件発生しました。特にバックカントリー遭難は、毎週発生しています。

バックカントリーでの滑走は、雪崩、立木への衝突、道迷い等、非常に危険の高いスポーツです。樹林帯では、ヘリコプターでの救助が困難であり、地上から救助に向かわなければならず、相当の時間を要します。自分たちでトラブルに対処できるような知識や技術、経験を積んでから入山しましょう。

自分の技術を過信した無理な滑走は、命に関わる行為です。大切な家族や友人のことを考えた行動をお願いします。

登山においても、雪崩や滑落など、常に危険と隣り合わせである認識が必要です。そのため、行動中の危険を事前に予測して回避したり、対応できる知識や技術、装備が必要です。

今週は、気温が上昇し暖かい日が続く予報となり、一日の寒暖差が大きくなることが予想されます。高山帯でも気温の上昇により、雪が溶け、気温の低下とともに一気に凍結してアイスバーン状になることが少なくありません。歩行中や滑走中は、雪の状況をしっかりと確認するとともに、急斜面での下りやトラバースの際は、特に慎重な行動に努めてください。また、アクシデントにより救助要請をしても、時間帯や天候状況によってはすぐに救助ができない場合がありますので、日帰り登山でも万が一に備えた装備(ビバーク装備等)を必ず携行しましょう。

入山前には、登山道の状況等を確認するとともに、必ず最新の天気予報を確認し、慎重な判断をお願いします。

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
2月20日	岩菅山	男	68	無事救出	道迷い	2人パーティでバックカントリーを滑走中、同行者とはぐれ、道に迷い行動不能
2月20日、下高井郡山ノ内町において、山林内のバックカントリーをスキーで滑走していたニュージーランド国籍の男性(68歳)が、道に迷って行動不能となる山岳遭難が発生し、スキー場のパトロール隊が救助しました。						
2月20日	毛無山	男	40	無事救出	道迷い	単独でバックカントリーを滑走中、道に迷い行動不能
2月20日、下高井郡野沢温泉村の毛無山において、バックカントリーをスキーで滑走していたカナダ国籍の男性(40歳)が行方不明となり、翌21日、飯山警察署員、県警山岳遭難救助隊員及び志賀公園地区山岳遭難防止対策協会救助隊野沢温泉班隊員が出動して、救助しました。						
2月24日	八ヶ岳連峰 天狗岳	女	52	無事救出	道迷い	単独で山頂から下山中、視界不良等により行動不能
2月24日、単独で、八ヶ岳連峰天狗岳に入山した女性(52歳)が、下山中に視界不良等により行動不能となる山岳遭難が発生し、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。						
2月24日	八ヶ岳連峰 阿弥陀岳	男	59	負傷	転落	2人パーティで摩利支天大滝をアイスクライミング中、転落、負傷
2月24日、2人パーティで、八ヶ岳連峰に入山して摩利支天大滝でアイスクライミング中の男性(59歳)が、滑落して両足を負傷し行動不能となる山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員、諏訪広域消防本部消防隊員、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。						
2月24日	北アルプス 八方尾根	男	49	負傷	滑落	2人パーティで八方尾根を下山中、滑落、負傷
2月24日、2人パーティで、北アルプス八方尾根登山口から入山した男性(49歳)が、下山中に右足首を負傷して行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。						
2月26日	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	男	29	負傷	転落	3人パーティで木曾駒ヶ岳から千畳敷に向けて下山中、転倒、負傷
2月26日、3人パーティで中央アルプス乗越浄土に入山した男性(29歳)が、下山中に転倒して左足を負傷する山岳遭難が発生し、消防防災ヘリが出動して救助しました。						
2月26日	八ヶ岳連峰 阿弥陀岳	女	44	負傷	滑落	単独で阿弥陀岳に向けて登山中、滑落、負傷
2月26日、単独で、八ヶ岳連峰中岳に入山した女性(44歳)が、登山道で滑落して足等を負傷し、行動不能となる山岳遭難が発生し、静岡県警ヘリが出動して救助しました。						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～2月26日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	36	5	2	17	20	44	24
内)単独登山	14	1	0	5	8	14	6
内)バックカントリー	12	3	2	3	9	17	8
令和4年(2022年)	21	3	0	8	16	27	11
前年同期比	+10	+2	+2	+7	+1	+14	+11
内)単独登山	+7	+1	±0	+4	+2	+7	+5
内)バックカントリー	+6	+2	+2	+2	+8	+9	+6

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～2月26日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	1	2.8%	0	0	1	0	1
	後立山	8	22.2%	2	2	5	3	12
	その他	3	8.3%	0	0	1	2	3
	計	12	33.3%	2	2	7	5	16
中央アルプス		1	2.8%	0	0	1	0	1
南アルプス		1	2.8%	1	0	0	0	1
八ヶ岳連峰		12	33.3%	1	0	6	8	15
その他の山岳		10	27.8%	1	0	3	7	11
計		36		5	2	17	20	44

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～2月26日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	9	25.0%	1	0	8	0	9
転倒	7	19.4%	0	0	7	0	7
病気	2	5.6%	0	0	0	2	2
道迷い	7	19.4%	0	0	0	8	8
落石	1	2.8%	1	0	0	0	1
雪崩	3	8.3%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	4	11.1%	0	0	0	7	7
不明・他	3	8.3%	0	2	0	2	4
計	36		5	2	17	20	44

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～2月26日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下	0	0	0	0	0	14 41.2%	0	0	0	0	0	4 40.0%	0	18 40.9%	
20代	0	0	2	1	3		0	0	0	1	1		4		4
30代	3	2	4	2	11		1	0	0	2	3		3		14
40代	1	0	2	4	7	13 38.2%	0	0	1	0	1	4 40.0%	8	17 38.6%	
50代	0	0	4	2	6		0	0	1	2	3		3		9
60代	0	0	0	4	4	7 20.6%	0	0	0	1	1	2 20.0%	5	9 20.5%	
70以上	0	0	2	1	3		0	0	1	0	1		1		4
計	4	2	14	14	34		1	0	3	6	10		44		
比率	77.3%						22.7%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。